

# 京都大学経済学研究科附属プロジェクトセンター主催 第4回金融工学理論研究会

## 行動ファイナンス研究の現状と展望

講師：岩澤誠一郎氏 名古屋商科大学大学院教授

(元野村證券チーフストラテジスト)

日時：5月29日(水) 16:30-18:00

場所：京都大学総合研究2号館1階(マルチメディア講義室)

参加：自由(事前の申込み不要)

### <概要>

行動ファイナンス研究は、「ホモ・エコノミクス」を前提とする金融理論に対する認知心理学の見地からの批判、そして効率的市場を想定する議論に対する理論・実証両面からの批判が土台となって地歩を得てきた。近年の研究においては、こうした点を前提に、現実の市場におけるプレーヤーの心理と行動に関する分析・応用の研究が進展している。本講演ではこうした潮流をレビューするとともに、学問のあり方に関するミルトン・フリードマンとロナルド・コースの議論を参照しつつ、今後の行動ファイナンス研究の展望を行いたい。

### <金融工学理論研究会の趣旨>

最先端の金融工学実務と理論研究に携わる金融機関や企業等の研究者を講師として招き、最新の金融工学理論について学ぶ。

(加藤康之 教授)

お問合せ：京都大学経済学研究科附属プロジェクトセンター 加藤康之 / 松尾千里

Mail:kato@econ.kyoto-u.ac.jp Tel:075-753-3429(加藤)/3443(松尾)

